

## 設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、  
「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

## ①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

## ②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の  
諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ工(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ工(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(040026-0)

## 本 工 事 費 総 括 表

工種：構造物工事（浄水場等）

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		技術管理費		式	1			
			ガス検査費	式	1			第4号明細表, A4000//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			

(040026-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：構造物工事（浄水場等）								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和7年6月以降

## 間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前)

算定式  $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = ( 共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数 ) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前)

算定式  $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = ( 現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数 ) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあたっては、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

- ◎留意事項 設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・機械経費(賃料)・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。
- なお、労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)とすることから、見積と記載のある労務単価(ステンレス溶接工等)及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)並びに水道X線検査工の一部労務費(技師A及び技師B)は補正対象外となる。
- また、予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和7年6月)実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

# 間 接 工 事 明 細 書 (当初)

令和7年度(春) 基準適用  
 週休2日補正有 R 7年度[春] 単価適用  
 週休2日(通期) 適用地区： 上越②

費 目	計 算 根 拠 式			
共通仮設費 (率計算額)	$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象額} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正}) \times \text{係数} \\ &= \text{ } \times ( \text{ } \% \times \text{ } ) \times \text{ } \\ \text{対象額} &= \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) \\ &\quad + \text{無償貸付機械等評価額} + \text{事業損失防止施設費} + \text{処分費} (\text{準備費}) - \text{処分費控除額} \\ &\quad + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \text{ } - ( \text{ } / 2) + \text{ } - ( \text{ } / 2) \\ &\quad + \text{ } + \text{ } + \text{ } - \text{ } \\ &\quad + \text{ } - \text{ } \\ \text{処分費控除額} &= \text{ } \\ \text{処分費等} (\text{直工} + \text{準備}) \div \text{対象額} &= \text{構成比} < > 3\% \\ &\div \text{ } = \text{ } \% < > 3\% \end{aligned}$			
			週休2日補正係数 ○	地域補正係数
			施工地域・工事場所区分	補 正 係 数
			一般交通影響あり①	
			一般交通影響あり②	○
			市街地	
			山間僻地及び離島	
現場環境改善費 (率計算額)	$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象額} \times (\text{標準率} + \text{補正率}) \times \text{係数} \\ &= \text{ } \times ( \text{ } \% + \text{ } \% ) \times \text{ } \\ \text{対象額} &= \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) - \text{処分費等} (\text{直工}) + \text{支給品費} \\ &\quad - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) + \text{無償貸付機械等評価} + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \text{ } - ( \text{ } / 2) - \text{ } + \text{ } \\ &\quad - ( \text{ } / 2) + \text{ } + \text{ } - \text{ } \end{aligned}$			
			現場環境改善費補正率	%
現場管理費 (率計算額)	$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象純工事費} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正} + \text{冬期補正率}) \times \text{係数} \\ &= \text{ } \times ( \text{ } \% \times \text{ } + \text{ } \% ) \times \text{ } \\ \text{対象純工事費} &= \text{純工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) \\ &\quad + \text{無償貸付機械等評価額} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \text{ } - ( \text{ } / 2) + \text{ } - \text{ } \\ &\quad + \text{ } - \text{ } + \text{ } - \text{ } \\ &\quad + \text{ } - \text{ } + \text{ } - \text{ } \end{aligned}$			
			週休2日補正係数 ○	地域補正係数
			施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数
			一般交通影響あり①	
			一般交通影響あり②	○
			市街地	
			山間僻地及び離島	
			冬期補正率	%
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象工事原価} \times (\text{標準率} \times \text{前払補正率}) \times \text{係数} - \text{端数調整額} \\ &= \text{ } \times ( \text{ } \% \times \text{ } ) \times \text{ } - \text{ } \\ \text{契約保証費} &= \text{対象工事原価} \times \text{契約保証補正} \\ &= \text{ } \times \text{ } \% \\ \text{対象工事原価} &= \text{工事原価} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \text{ } - \text{ } + \text{ } - \text{ } \end{aligned}$			
			前払補正率	
			前払金支出割合区分	0%から5%以下 5%超15%以下 15%超25%以下 25%超35%以下
			補正係数	
			※35%超40%以下 (補正なし)の場合	○
			契約保証補正率	%
			保証の方法	補正值(%)
			金銭的保証	○
			役務的保証	

(040026-0)

## 直接工事費内訳書

工種：構造物工事（浄水場等）

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
200A中圧ガス本管工事								Y10201//1
	材料費		GP屋内配管	式	1			第1号明細表, AZ0202//1
	布設費		GP屋内配管	式	1			第2号明細表, AZ0204//1
ガス直接仮設費				式	1			Y1000//1
	ガス交通誘導員			式	1			第3号明細表, A2000//1
直接工事費計								

(040026-0)

材料費 1式当り明細表							種別： GP屋内配管	
第1号明細表の1 AZ0202-0000-01							形状：	
							備考：	
名	称	規	格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
フランジボルトナット		150A	20*75-8	組	4			DFE0150 見積
フランジボルトナット		200A	20*75-12	組	3			DFE0200 見積
フランジガasket(ノアスジョイントシート 内 t=3mm)		150A		枚	4			DFM0150 見積
フランジガasket(ノアスジョイントシート 内 t=3mm)		200A		枚	2			DFM0200 見積
黒鋼管 ねじ無		150A		m.	1.2			GA00150 刊行物
黒鋼管 ねじ無		200A		m.	14.3			GA00200 刊行物
溶接異径チース		200A*150A		個	2			GA30201 刊行物
溶接異径チース		250A*150A		個	1			GA30251 刊行物
溶接チース		200A		個	1			GA20200 刊行物
溶接ロングエルボ：90°		150A		個	1			GAB0150 刊行物
溶接ロングエルボ：90°		200A		個	1			GAB0200 刊行物
F型絶縁材：BNP共		200A		組	1			GAM0102 見積

(040026-0)

第1号明細表の2 AZ0202-0000-01							種別： GP屋内配管 形状： 備考：
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ボ-ルハ-ルブ 地上用 (フランジ 式) :B.N.P. 付		200A 減速機付	個	2			GM30200 見積
ボ-ルハ-ルブ 地上用 (フランジ 式) :B.N.P. 付		15A	個	2			GM30015 見積
ボ-ルハ-ルブ 地上用 (フランジ 式) :B.N.P. 付		20A	個	1			GM30020 見積
ボ-スカップ リング ねじ込溶接型 15A			個	2			F0002//1 見積
ボ-スカップ リング 差込溶接型		15A	個	2			GBD0300/50 見積
ボ-スカップ リング 差込溶接型		20A	個	2			GBD0300/80 見積
閉塞フランジ RF JIS 10K		15A	枚	2			GAL0015 見積
溶接差込フランジ RF JIS 10K		15A	枚	2			GAJ0015 刊行物
溶接差込フランジ RF JIS 10K		20A	枚	2			GAJ0020 刊行物
白プラケ		15A	個	1			GBE0015 刊行物
黒鋼管 ねじ無		15A	m.	0.3			GA00015 刊行物
黒鋼管 ねじ無		20A	m.	0.4			GA00020 刊行物



(040026-0)

第1号明細表の3 AZ0202-0000-01		材料費 1式当り明細表					種別： GP屋内配管 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
絶縁Uボルト 200A				個	8						F0003//1 見積	
溶接レギュラー：1段落 偏心		250A*200A		個	1						GAA0252 見積	
溶接ネックフランジ：JIS 10K		150A		枚	5						F0001//2 見積	
溶接ネックフランジ：JIS 10K		200A		枚	9						F0006//1 見積	
合 計				式	1							
単 位 当 り					1							

(040026-0)

第2号明細表の1 AZ0204-0000-01							種別： GP屋内配管 形状： 備考：					
布設費 1式当り明細表												
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
鋼管電気溶接工		φ 150mm	B 種 直流溶接機	箇所	10						第1号表, SS0250//1 水道事業実務必携	
鋼管電気溶接工		φ 200mm	B 種 直流溶接機	箇所	18						第2号表, SS0250//2 水道事業実務必携	
鋼管電気溶接工		φ 250mm	B 種 直流溶接機	箇所	3						第3号表, SS0250//3 水道事業実務必携	
鋼管切断工		切断＋開先加工	φ 150mm B 種	口	5						第4号表, SS0440//1 水道事業実務必携	
鋼管切断工		開先加工	φ 150mm B 種	口	4						第5号表, SS0440//3 水道事業実務必携	
鋼管切断工		切断＋開先加工	φ 200mm B 種	口	8						第6号表, SS0440//2 水道事業実務必携	
鋼管切断工		開先加工	φ 200mm B 種	口	5						第7号表, SS0440//4 水道事業実務必携	
バルブ設置工(人力)		φ 15mm		基	2						第8号表, SX0605//4 独自代価	
バルブ設置工(人力)		φ 20mm		基	2						第9号表, SX0605//5 独自代価	
バルブ設置工(人力)		φ 200mm		基	3						第10号表, SX0605//1 独自代価	
バルブ設置工(人力)		φ 150mm		基	2						第11号表, SX0605//2 独自代価	
小口径鋼管据付工		φ 150mm		m	1.9						第12号表, SS0210//3 水道事業実務必携	

(040026-0)

第2号明細表の2 AZ0204-0000-01							種別： GP屋内配管 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
鋼管吊込み据付工（人力）		φ 200mm	m	16.6			第13号表, SS0240//1 水道事業実務必携	
鋼管吊込み据付工（人力）		φ 250mm	m	0.4			第14号表, SS0240//3 水道事業実務必携	
フランジ継手工		10K 150mm	口	5			第15号表, SS0140//5 水道事業実務必携	
フランジ継手工		10K 200mm	口	9			第16号表, SS0140//3 水道事業実務必携	
電気溶接工		φ 15mm	箇所	8			第17号表, SX0625//3 独自代価	
電気溶接工		φ 20mm	箇所	6			第18号表, SX0625//4 独自代価	
小口径鋼管据付工		φ 13mm	m	0.3			第19号表, SS0210//1 水道事業実務必携	
小口径鋼管据付工		φ 20mm	m	0.4			第20号表, SS0210//2 水道事業実務必携	
鋼管切断工(撤去時)		φ 150mm B種	口	4			第21号表, SS0441//2 水道事業実務必携	
鋼管切断工(撤去時)		φ 250mm B種	口	2			第22号表, SS0441//3 水道事業実務必携	
鋼管撤去工（人力）		φ 150mm	m	23.4			第23号表, SS0241//2 水道事業実務必携	
鋼管撤去工（人力）		φ 200mm	m	5.4			第24号表, SS0241//1 水道事業実務必携	

(040026-0)

第2号明細表の3 AZ0204-0000-01							種別： GP屋内配管 形状： 備考：	
布設費 1式当り明細表								
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼管撤去工（人力）		φ 250mm		m	0.4			第25号表, SS0241//3 水道事業実務必携
鋼管処理費		処分先B		t	0.64			第26号表, SX0203//2 独自代価
配管支持架台設置工 200A 材工共				基	8			F0004//1 見積
配管塗装工		現場塗装 開放部 中圧A 桃色 (2.5R7/11)		m <sup>2</sup>	12.6			第27号表, SH1000//1 独自代価
穿孔取出(鋼管・PE管)		(サドル取出) 分岐径 φ 25本管径 φ 200		箇所	6			第28号表, SX0613//2 独自代価
鋳鉄管継手取外し工		フランジ 10K 150mm		口	10			第29号表, SY0136//3 水道事業実務必携
鋳鉄管継手取外し工		フランジ 10K 200mm		口	4			第30号表, SY0136//1 水道事業実務必携
バルブ撤去工		150mm		基	3			第31号表, SX0527//1 独自代価
バルブ撤去工（再利用）		150mm		基	1			第32号表, SX0517//1 独自代価
バルブ撤去工（再利用）		200mm		基	1			第33号表, SX0517//2 独自代価
遮断バルブ工事（鋼管中圧用）		φ 150以上		箇所	1			第34号表, SX2005//2 独自代価
合 計				式	1			

(040026-0)

第2号明細表の4  
AZ0204-0000-01

布設費 1式当り明細表

種別： GP屋内配管  
形状：  
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
単	位	当	り		1							

(040026-0)

第3号明細表  
A2000-0000-01

ガス交通誘導員 1式当り明細表

種別：  
形状：  
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B	実働9時間(交替要員有り)	人	2			R4400/2 県単価(RR0804)
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(040026-0)

第4号明細表 A4000-0000-01		ガス検査費 1式当り明細表					種別： 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管内清掃工		(ヒ°グ清掃) 200A		式	1			第44号表, SX0902//1 独自代価
耐圧気密検査費		中圧 容積1m3以下 DID区間:有り		式	1			第45号表, SX0904//1 独自代価
ガスハ°ーシ°費(中圧)		既設管ガス抜き含む		式	1			第46号表, SX0905//1 独自代価
ガスX線検査工		200A		箇所	2			第47号表, SY0300//1 見積、4枚
合 計				式	1			
単 位 当 り					1			